

世界史B

C ヨーロッパは地中海に面した南ヨーロッパ、森と川の西ヨーロッパ、ウラル山脈からバルカンに至る大平原の続く⑦東ヨーロッパの三つの地域に大別される。ヨーロッパ世界は、キリスト教という共通の文明基盤をもつが、とくに西ヨーロッパは、近代以降、合理的思想と科学技術によって自然と社会問題に立ち向かい、また国民国家という理論を編み出した。19世紀には⑧進化論を後ろ盾にヨーロッパ文明が世界の尺度とされ、白人優越の神話もつくられた。しかし、第二次世界大戦後、ヨーロッパの政治的優越は崩れ、ヨーロッパは自ら編み出した国民国家の枠をこえて、1993年に⑨が発足し、ヨーロッパの統合へと向かっている。

問7 下線部⑦に関連して述べた文として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 34

- ① ビザンツ（東ローマ）帝国は、ゲルマン人の大移動の混乱の中で滅亡した。
- ② スラヴ系のロシア人やセルビア人のあいだにギリシア正教が広まった。
- ③ 13世紀にはモンゴル人が侵入し、チャガタイ=ハン国を建国した。
- ④ モスクワ大公イヴァン3世は、オスマン帝国の支配から独立した。

問8 下線部⑧に関連して、『種の起源』を著して生物進化論を唱えたイギリスの博物学者の名として正しいものを、次の①～④のうちから一つ選べ。 35

- ① フランシス=ベーコン
- ② マルサス
- ③ サヴィニー
- ④ ダーウィン

問9 文章中の空欄⑨に入れる最も適当な語を、次の①～④のうちから一つ選べ。 36

- ① ヨーロッパ自由貿易連合 (EFTA)
- ② ヨーロッパ共同体 (EC)
- ③ ヨーロッパ連合 (EU)
- ④ ヨーロッパ経済共同体 (EEC)